

ヴォーリズの魅力に触れる多彩な講演会・音楽会を開催!

 <p>10月18日(土) 14:00~16:00 ヴォーリズ・メモリアル記念シンポジウム 「いのち、平和、そしてヴォーリズ精神」 講師：姜 尚中(カン・サンジュン)氏</p> <p>幅広い論客である姜さんはヴォーリズファンでもある。ヴォーリズ召天50周年に、姜さんと共に考える「いのち、平和、そしてヴォーリズ精神」。</p> <p>【プロフィール】国際基督教大学准教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授などを経て、現在は聖学院大学学長、東京大学名誉教授。専攻は政治学、政治思想史。著書は多数あり、最新刊は『心の力』。 ※往復ハガキでご予約ください。申込方法は右下部を参照下さい。</p>	 <p>10月8日(水) 13:30~14:30 ヴォーリズミニ講演会 「ヴォーリズ建築の魅力」 講師：山形 政昭 (やまがたまさあき) 氏</p> <p>ヴォーリズ建築の研究者として有名な山形さん。今回はどのような切り口でヴォーリズ建築を語るのかご期待。</p> <p>【プロフィール】1949年、大阪生まれ。大阪芸術大学教授、専門領域は建築史。著書に『ヴォーリズの建築』(創元社)、『ヴォーリズの西洋館』(淡交社)、『モダンシティ・京都』(淡交社)、『大阪市中央公会堂の建築』(藝術22)、『ヴォーリズ建築の100年』(監修執筆、創元社『大阪の近代建築と企業文化』(共著、プレジデント)など。</p>	 <p>10月16日(木)・10月23日(木) 13:30-14:30 ヴォーリズミニ講演会 「ヴォーリズ新発見1・2」 講師：芹野与幸(せりのともゆき)氏</p> <p>ヴォーリズの語り部・伝道者である芹野氏。今回はどんな発見を語るのか!?</p> <p>【プロフィール】1951年東京生まれ。板東林大学文学部卒。㈱一粒社ヴォーリズ建築事務所執行役員。公益財団法人近江兄弟社嘱託研究員。YMCA、教会、NHK文化カルチャーセンター等で幅広く「ヴォーリズの語り部」として活躍中。</p>
 <p>10月12日(日)16:00~17:30 玉岡かおる氏講演会&神戸女学院大学コーラス部 「ヴォーリズと満喜子そして神戸女学院」 講師：玉岡 かおる (たまおかおる) 氏</p> <p>満喜子夫人の生涯を描いた『負けんとき』の著者でもある売れっ子作家が熱くヴォーリズ夫妻を語る。</p> <p>【プロフィール】作家、1979年神戸女学院卒。『お家さん』(新潮社)で第25回織田作之助賞を受賞。(舞台&TV化)『負けんとき』ヴォーリズ満喜子の種まく日々。他多数作品あり近著『ひこばえに咲く』(PHP出版)『虹つどうべし別所一族ご無念御留』(幻冬舎)ラジオリ関西「玉岡かおるの巡洋の旅」オンエア中。</p>	 <p>10月19日(日)15:00~16:30 関西学院新月会合唱&田淵 結氏講演会 「関西学院とヴォーリズ」 講師：田淵 結 (たぶちむすび) 氏</p> <p>今年125周年を迎えた関西学院。ヴォーリズ設計のキャンパスに秘められた想いとは!?</p> <p>【プロフィール】教育学教授(キリスト教科担当)、関西大学院文学研究科教授、宗教総主事、関西学院会館館長、関西学院大学W.M.Voriesに関する総合的研究プロジェクトセンター 関西学院を通じてヴォーリズの紹介活動を続けている。</p>	 <p>10月25日(土)18:00~19:30 同志社グリークラブ&柴田英夫氏 「同志社と音楽とヴォーリズ」 講師：柴田 英夫(しばたひでお) 氏</p> <p>大学界屈指の合唱団の演奏と共に、音楽をこよなく愛し、同志社カレッジソングの作詞者でもあるヴォーリズにつき、その縁(えにし)を解き明かす。</p> <p>【プロフィール】同志社大学工学部卒業、同志社中学・高校ホザナコーラス(聖歌隊)に所属。声楽を金丸七郎氏・津崎直樹氏に師事。主にドイツリートを学び、オペラ・ミュージカル出演も多数。同志社女子大学栄光会(父母会)・同志社大学文学部社会学部父母会各会長を歴任。現在、合唱部京都エコー正団員・テクニカルアドバイザー。</p>

10月イベントスケジュール

おすすめのイベント

大阪ガス提供朗読劇 イストワール

『芽吹きの日〜幼い子らの幸せを願い、愛を伝えたヴォーリズ夫妻のライフワーク』

第20回 OMS 戯曲賞最終選考候補作家によるヴォーリズと満喜子の真実のドラマ朗読劇。

日時：10月26日 16:00~18:00・27日 14:00~16:00
会場：日本基督教団近江八幡教会

『ヴォーリズアカデミー』

多彩な活動と業績を残したヴォーリズの生涯を学んでみませんか。

大学時代、彼を海外伝道に導いた出来事は…。第二次世界大戦開戦間近、多くの外国人宣教師が母国に帰国したが、彼は日本へ帰化することを選択した。その想いとは…。参加者には修了書を進呈。

※バスポート提示で資料代1000円、バスポートなしで資料代2000円が必要です。

『ヴォーリズゴスペルコンサート』

人気ゴスペルシンガー神山みさ&福原タカヨシとヴォーリズゴスペルクワイヤのジョイントコンサート

※あなたもゴスペルクワイヤに加わりませんか? この日のために福原タカヨシが先着30名まで事前レッスンをを行います。詳細はホームページにアクセス!

日時：10月26日 16:30~18:30
会場：ヴォーリズ平和礼拝堂

姜 尚中(カン・サンジュン)氏講演会のお申込方法(先着順1,100名)

往復ハガキ1枚につき2名まで申込可能です。

〈往信用表面〉〒、住所、氏名、E-mail、Tel。(携帯番号、又は固定番号)を明記
〈返信用裏面〉〒、住所、氏名を明記(宛先)お問い合わせ先をご覧ください。

お問い合わせ先

ヴォーリズ没後50年記念事業実行委員会事務局

〒523-0864滋賀県近江八幡市為心町元9
E-mail: 50@vories.jp

公式ホームページ: www.vories.jp

ご案内用ハローダイヤル: 050-5542-8600

公式facebook:

www.facebook.com/voriesmemorial

公式twitter: [www.twitter.com/voriesmemorial](https://twitter.com/voriesmemorial)

米国より来りて留まりこの地に理想郷を目指した人

ヴォーリズ建築第一号 アンドリュース記念館 (旧八幡YMCA会館)



ヴォーリズを発見する旅、近江八幡へ行こう。

2014年は、滋賀県近江八幡市ゆかりのウィリアム・メレル・ヴォーリズ(一柳米来留・1880.10.28~1964.5.7)没後50年にあたります。ヴォーリズは日本中に1500以上の建築物を設計するなど建築家として有名ですが、伝道、医療、教育、製薬販売事業、音楽や詩作、国際交流など幅広い分野にたいへん多くの実績を残しています。ヴォーリズ没後50年のこの機会に、彼の生涯や功績等を知り、そこに流れる「いのちへの眼差し」に触れてみませんか。

【会場】近江八幡旧市街と安土のヴォーリズ建築(町中分散展示会場)
【開催時間】9:00-16:30(ご入館は16:00まで) 期間中無休
【入場料】一般券1500円 前売り券・団体券(20名以上)・大学生当日券1200円(当日・前売券とも学生証提示要) 大学生前売り券1000円 市民協力券500円 高校生以下無料
【前売券 10/3まで】チケットぴあ・セブンイレブン・サークルKサンクス<Pコード: 989-030>
【当日券(バスポート)販売】白雲館総合受付 近江兄弟社学園ハイド記念館正門総合受付で取扱い
【入場方法】各種入場券・前売券では入場出来ません。事前上記いずれかの総合受付でバスポートと交換して下さい。
※バスポートで全ての展示館・特別公開館(1回限)並びに講演会・音楽会に入場出来ます。また期間中有効です。
実行委員会事務局: 〒523-0864 滋賀県近江八幡市為心町元9 白雲館内
【公式ホームページ】www.vories.jp 【E-mail】50@vories.jp

主催：ヴォーリズ没後50年記念事業実行委員会

後援・協賛・協力：駐大阪・神戸米総領事館 一般社団法人日米協会 一般社団法人全国日米協会 公益社団法人日本建築家協会 公益社団法人日本建築士会連合会 一般社団法人日本建築学会 滋賀県・滋賀県教育委員会 近江八幡市・近江八幡市教育委員会 近江八幡商工会議所 一般社団法人近江八幡観光物産協会 一般社団法人ハートランド推進財団 滋賀YMCA 近江兄弟社グループ 株式会社たねや 大阪ガス株式会社 オリジナルデザイン株式会社 エレコム株式会社 学校法人神戸女学院 同志社大学 学校法人関西学院 滋賀県立八幡商業高校 NPO法人ヴォーリズ精神継承委員会 NPO法人ヴォーリズ遺産を守る市民の会 近江八幡観光ボランティアガイド協会 ワイズメンズクラブ 近江八幡おやじ連 株式会社エバンジェリスト



会場へのアクセス

東京方面から

- 東京駅 → 東京IC → 近江八幡 (約350分)
- 名古屋駅 → 小牧JCT → 近江八幡 (約100分)
- 米原駅 → 米原IC → 近江八幡 (約90分)
- 彦根駅 → 彦根IC → 近江八幡 (約90分)
- 八日市IC → 近江八幡 (約60分)

大阪方面から

- 大阪駅 → 吹田IC → 近江八幡 (約100分)
- 京都駅 → 天王IC → 近江八幡 (約100分)

近江八幡



10. ウォーターハウス記念館 (国登録有形文化財)

ウォーターハウスは早稲田大学の講師として来日しました。近江ミッションに加入し、湖畔伝道船(ガリラヤ丸)の船長としても活躍し、各地域で布教活動に力を注ぎました。昨年で100年を迎えた当館は、アメリカの伝統的なスタイルで建てられており、3階建て11室、暖炉が5箇所、煙突が2箇所備えられています。



9. 吉田邸

商業学校時代の教員で、その後、ヴォーリスとともに近江ミッションを支えた吉田悦蔵氏の住居。当時、アメリカ村といわれたここ池田町の洋館街から、伝道、医療、教育、産業等、各分野に発展していきました。



11. ダブルハウス

当時の提案として新しかった2世帯住宅。2個の住宅がレンガ積みの壁を挟んで対象形の取組りを有し、各々の玄関ポーチ及び居間を南庭に向けて配置されている。建築当時は、ヴォーリスの両親と建築事務所の技師が入居していました。



13. 近江兄弟社 メンタム資料館

近江兄弟社本社ビルの一部が資料館として公開されています。

～秋の近江八幡はヴォーリスさんの笑顔でいっぱい～

八幡堀と近江商人屋敷の町並み、そしてヴォーリス建築群を巡る旅へ

青色マークが展示会場 パスポートで入館できます。



6. アンドリュース記念館 (国登録有形文化財)

ハーバート・アンドリュースはヴォーリスの大学時代の親友です。アンドリュースはヴォーリスに導かれてキリスト教信者となりましたがその後、若くして昇天しました。遺族より贈られた資金を基に、ヴォーリス自身も貯蓄金の全てを捧げて、また、自らが設計し1907年に竣工してヴォーリス建築第一号の建築物です。



7. 近江八幡教会牧師館 (旧近江兄弟社地壇寮)

かつての近江兄弟社の独身成年社員寮で現在は道路向かいの近江八幡教会の牧師館として使われています。



2. ハイド記念館・教育会館 (近江兄弟社学園内)

(国登録有形文化財) ヴォーリスに共感したハイド氏(メンソレータム社の創始者)の多額の寄付により建てられたものです。2003年3月まで幼稚園舎として使われていました。現在は、創立者ゆかりの品や絵画、パネルなどが展示されています。



3. ヴォーリス記念館 (一柳記念館)

かつてのヴォーリス夫婦宅であり、彼らゆかりの品々を展示。(通常日は事前予約が必要です)

ヴォーリスの足跡を辿る展示テーマ

- 【白雲館】「ヴォーリスとアメリカ・韓国」展 「びわ湖ぐるっと一周ヴォーリス建築巡り」展「近江八幡(安土・沖島)の観光SPOT」展
- 【酒遊館】「安土セナリヨとヴォーリス」「一柳家とヴォーリス」「賀川豊彦・吉田悦蔵とヴォーリス」
- 【近江兄弟社学園ハイド記念館】「教育・医療福祉」
- 【近江兄弟社学園教育会館】「建築」展(当時の貴重な建築図面オリジナル展示)「軽井沢とヴォーリス」展
- 【ヴォーリス記念館(一柳記念館)】「素顔のヴォーリス、満喜子夫人と過ごした家」
- 【アンドリュース記念館(旧八幡YMCA会館)】「YMCAとヴォーリス」「湖国の伝道活動」
- 【旧伴家住宅(八幡教育会館)】
- 「ヴォーリスが開設した近江兄弟社図書館」「近江商人の由来について」「ヴォーリスの愛した町、近江八幡の自然環境・生活環境」

～没後50年記念企画～

～特別観覧コース～※事前申込必要

【概要】 個人邸や普段は開放していない建築物、更に郊外にあって交通不便な場所を、小型バスでガイド付きでご案内します。(2時間コース)
 【特別観覧日】 観覧日期間中毎週月曜日・金曜日10時&15時出発
 【特別観覧建造物】
 ◇ヴォーリス記念病院敷地内
 ※ツッカーハウス・※礼拝堂・五葉館
 ◇※宮村邸(旧佐藤久勝邸)
 ◇安土旧伊庭家住宅
 ※印は何れも国の登録有形文化財指定建築物 *ヴォーリス記念病院敷地内は医療・療養施設の為、医療事情により急遽観覧中止になる場合もありますので、その点をお含みの上お申し込み下さい。
 【料金】 2,000円(バスポート提示要)
 【定員】 各回15名(先着順) *市民枠:各3名まで
 【お申込み】 E-mail、またはFAX(メールできない方のみ)によるお申込。
 ①参加者氏名、②年齢、③〒、④住所、⑤E-mail、
 ⑥携帯番号(無ければ固定Tel.)
 【お申込み先】 事務局E-mail:50@vories.jp FAX:0748-33-5697

詳しくはホームページにて!

その他の特別公開情報

いば 旧伊庭家住宅 (市指定文化財)

伊庭邸は、当市出身で住友二代目総理事を務めた伊庭貞剛が依頼した建築で、**昨年100年を迎えました。**当時のイギリス民家で取り入れられたハーフトンパーと呼ばれる柱や梁などを壁面に露出した木造住宅様式。内部は座敷や書院などの和風と食堂や廊下、暖炉など、様式も多く取り入れられて和洋折衷の建築物です。

■住所 近江八幡市安土町中191
 ■電話 0748-46-6324



伊庭貞吉
 伊庭貞剛の四男、若くして、絵画勉強のためフランスに留学、その後、八幡商業学校の教師や沙弥神社の神主に就いたほか、当時の安土村の村長を2度に亘って務めた人物です。